

令和7年度 種花事業の取組状況調査結果(区)について

1. 種花事業の取り組み状況について(予算及び今後の方向性)

○種花事業の有無

- ・有 18区
- ・無 6区

*類似事業の実施 東住吉区: クラインガルテン広場事業

*地域での実施 大正区: 地域まちづくり実行委員会での活動

*他の事業に取り組んでいる 此花区: 緑化相談・花と緑の講習会・ふれあい花壇

淀川区: 区役所庁舎にて花づくり活動を実施

旭区: 小学校での花菖蒲の栽培・講習会・区役所前花壇の植栽

○方向性 (種花事業実施 18区)

- ・現状維持 18区

2. 種花事業の実施状況

○花苗の栽培株数 令和7年度実績 296,140 株 (令和6年度実績 278,777 株)

	令和7年度	令和6年度
～10,000株	5区	7区
10,001～20,000株	11区	10区
20,001～30,000株	1区	0区
30,001株以上	2区	2区
計	19区	19区
備考	・此花区・大正区・淀川区・東淀川区・旭区以外を集計 ・類似事業である東住吉区クラインガルテン広場を含む	

3. 花づくり広場の設置状況と活動状況(二次拠点含む)

令和7年度	小・中学校以外	小・中学校	備考
設置箇所数 39カ所	29ヶ所	10ヶ所	
一次育成 (種から)	22ヶ所	9ヶ所	
二次育成 (苗から)	3ヶ所	1ヶ所	
1か所の区	12区		
複数箇所以上の区	7区		

出荷回数	令和7年度	令和6年度
1回	1区	0区
2回	14区	14区
3回以上	4区	5区
計	19区	19区

○花苗の植付場所 令和8年度予定 795ヶ所 (令和7年度実績837ヶ所)

(単位:ヶ所)

	都市公園	児童遊園等	道路	小学校	幼稚園 保育所	中学校	社会福祉施設 (※1)	その他 公共施設 (※2)
令和7年度 (実績)	148	57	53	108	183	48	140	100
令和8年度 (予定)	142	49	53	104	178	47	135	87

※1 老人福祉センター、老人憩いの家、精神障害者社会復帰施設等

※2 区役所、消防署、警察署、病院、下水処理場等

4. ボランティアの人数及び育成の取組

○ボランティアの延べ人数:1,734人(令和6年度調査:1,933人)

	令和7年度	令和6年度
0 ~ 50人	6区	6区
51 ~100人	8区	8区
101人以上	5区	5区
計	19区	19区
備考	・此花区・大正区・浪速区・淀川区・東淀川区・旭区以外を集計 ・類似事業である東住吉区クラインガルテン広場を含む	

○ボランティアの新規加入者人数: 67人(令和6年度調査:88人)

	令和7年度	令和6年度
0人	8区	6区
1 ~5人未満	3区	4区
5~10人未満	7区	5区
10人以上	1区	4区
計	19区	19区
備考	・大正区・浪速区・淀川区・東淀川区・旭区以外を集計 ・類似事業である東住吉区クラインガルテン広場を含む	

○新規ボランティアの募集方法・研修、ボランティア会議、講習会、花づくり広場でのイベントについて

(1)新規ボランティアの募集方法について

- ・区広報(生野区、阿倍野区)
- ・Web(ホームページ等)(中央区、東成区)
- ・区広報・Web(ホームページ等):(北区、都島区、福島区、中央区、西区、港区、天王寺区、西淀川区、鶴見区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区)
- ・その他
- ・SNS、各種イベントでの広報、花壇への看板設置(北区)

- ・講習会開催・種花通信発行(西区)
- ・区民祭り(港区)
- ・寄せ植え講習会、お花の種まき体験(鶴見区)

(2)新規ボランティアへの研修について

- ・活動紹介、使用物品や花苗の育成方法について研修(北区)
- ・種まき・水やりなどの基礎講習(都島区)
- ・福島区緑化リーダー緑化活動紹介・緑化リーダー育成講座(福島区)
- ・種蒔・水やり等の基礎(中央区)
- ・花の育て方の基礎学習及びボランティア活動の紹介(港区)
- ・季節の花苗の維持管理等(生野区)
- ・緑化リーダー育成講習会(城東区)
- ・季節の寄せ植え講習会(住之江区)
- ・広場での事業説明・現地紹介(東住吉区)

(3)ボランティア会議について

- ・毎月の連絡調整及び年1回の次年度出荷・育苗計画に係る打合せ等(北区)
- ・GC 幹事会などの報告等(都島区)
- ・福島区緑化リーダー連絡協議会代表者会議(福島区)
- ・緑化相談時に GC が集まり公園事務所職員と情報交換(此花区)
- ・月例報告等(中央区)
- ・活動内容や幼稚園での種花事業等の調整、確認、振り返り等(西区)
- ・定例会月 1 回(港区)
- ・ボランティア団体(GC 含む)、公園事務所、区役所三者間の連絡、伝達事項、課題、現状報告、情報共有等(天王寺区)
- ・花苗の生育状況の確認、作業スケジュールの調整等(生野区)
- ・事業に関する打合わせ(城東区)
- ・育てる花の種類を検討、作業日程、作業当番の周知、イベント周知など(鶴見区)
- ・種花会議6回:春・秋の栽培計画の協議、進捗状況の報告、人材育成研修等(住之江区)
- ・花苗の配布についてや、3月開催のふれあいフェスタ開催に向けての打ち合わせ(住吉区)
- ・事業計画の立案、実施報告、共有事項の周知(東住吉区)
- ・物品支給、種まき・花苗その他行事のスケジュール調整など(平野区)
- ・花づくり広場の生育状況・出荷スケジュールの共有、各花壇の育成状況の情報交換など(西成区)

(4)講習会について

- ・種まき・水やりなどの基礎講習(都島区)
- ・緑化リーダー全体会(福島区)
- ・緑化相談と同時に、ミニ講習会の開催(此花区)
- ・緑花の基礎知識の講習会を開催し、新規ボランティアの増につなげる(西区)
- ・勉強会(港区)
- ・「花づくりの基礎」について(天王寺区)
- ・緑化ボランティア育成講習会(生野区)

- ・寄せ植え講習会(城東区)
- ・ハンキングバスケット作成(住之江区)
- ・長居公園事務所による園芸の基礎知識についての勉強会(住吉区)
- ・正月の寄せ植え講習会(平野区)
- ・季節の植物の寄せ植えや植物の楽しみ方をテーマとした講習会(西成区)
- ・西成区の緑化活動の紹介や土・肥料・水やりの基本をレクチャーする「フラワーサポート講習会」(西成区)
- ・フラワーサポート講習会よりも少し発展的な講習をする「フラワーサポート勉強会」(西成区)

(5)花づくり広場等で行うイベントについて

- ・「北区種花の会」の活動紹介等を行う花づくり広場見学会を実施(北区)
- ・広場開放デー、園芸教室、ボランティア寄せ植え(都島区)
- ・西区民まつりにおいて、西区緑花会の広報活動、会員募集等を行っている(西区)
- ・花づくり広場の開放<活動の見学>(生野区)
- ・お花の種まき体験(4月の種まきに一般の方を募集し、種まき体験を行う)(鶴見区)
- ・学校花壇植付けを、児童とボランティアさんが一緒に行う世代間交流を実施(住之江区)
- ・木の実や枝などを使ったクラフト作り体験等(住吉区)
- ・一般公開フェス(春・秋2回)、コケ玉づくり講習会、寄せ植え講習会、やさいづくり体験塾、収穫体験など(東住吉区)
- ・ヒマワリの種まき体験(平野区内幼稚園・保育所2カ所)(平野区)
- ・区民まつりでの多肉植物の糸玉づくり、緑のカーテンの普及を目的としたアサガオの苗の配布(西成区)

○種花活動での取り組みについて

(1)ボランティアの負担軽減に関する取り組み

- ・休憩所等へのエアコンの設置・自動灌水装置の設置・土に市販の培養土を利用する(北区、西区)
- ・休憩室等へのエアコンの設置・土に市販の培養土を利用する・花苗の数量や活動回数の見直し(西淀川区、阿倍野区)
- ・自動灌水装置の設置・土に市販の培養土を利用する・花苗の数量や活動回数の見直し(西成区)
- ・休憩所等へのエアコンの設置・土に市販の培養土を利用する(福島区、生野区、住吉区、東住吉区)
- ・土に市販の培養土を利用する・自動灌水装置の設置・花苗の数量や活動回数の見直し(中央区)
- ・土に市販の培養土を利用する・花苗の数量や活動回数の見直し(都島区、港区、住之江区、平野区)
- ・土に市販の培養土を利用する・自動灌水装置の設置(東成区、浪速区)
- ・休憩室等へのエアコンの設置(城東区)
- ・土に市販の培養土を利用する(天王寺区、鶴見区)
- ・暑い時期は午前中に作業を行うようにし、こまめな休憩、水分補給をしている。(天王寺区)
- ・水やり当番や作業等、一人の負担を軽減できるように、緑花ボランティア育成講習会受講生については、ボランティア団体の取組みに興味をもつような講習内容を考案し、加入促進を図る取組みをおこなっている。(天王寺区)

- ・今津、緑地(花づくり広場)において、底面給水での水やりをオアシストレイに変更し、作業の軽度化を継続(鶴見区)
- ・連結ポット使用、花壇植付け準備や肥料入れ時耕うん機使用、出荷時の配達手伝い、土こねに攪拌機使用等(住之江区)
- ・水分補給用のお茶(住吉区)
- ・熱中症防止として、1)暑さ指数計の設置と作業中止基準の設定 2)簡易ミストシャワー設置(東住吉区)
- ・作業場所近くへのミストクーラーの設置(西成区)

(2)ボランティア活動の周知

- ・区広報への掲載(北区、福島区、西区、西淀川区、東成区、生野区、城東区、鶴見区、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区)
- ・ホームページへの掲載(北区、都島区、福島区、中央区、西区、港区、天王寺区、西淀川区、東成区、城東区、鶴見区、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区)
- ・インスタグラムへの掲載(東成区、西成区)
- ・フェイスブックへの掲載(北区、天王寺区、東成区、西成区)
- ・エックス(旧ツイッター)への掲載(北区、都島区、港区、東成区、阿倍野区、西成区)
- ・活動内容を紹介する「種花通信」を年1回発行し、区内の各施設に配布(西区)
- ・出荷時に事業周知の看板を渡し、花苗を植える花壇等に掲示してもらっている(西区)
- ・港区民まつりで種花事業のブースを設け啓発活動を実施している(港区)
- ・学校園との連携成果としてホームページに掲載(浪速区)
- ・園芸講習会実施時に緑化ボランティアが講師の補助を行い活動報告と新規募集を周知(西淀川区)
- ・ボランティア間でのグループライン(任意加入)による活動等の連絡、周知(東住吉区)
- ・月に1回、広場の市民開放日を設定(東住吉区)
- ・西成区生涯学習情報誌「まなびや」への掲載(西成区)
- ・大阪市西成区社会福祉協議会「西成区ボランティア通信」への掲載(西成区)

(3)実施に係る課題

- ・ボランティアの高齢化、固定化、新たな人材の確保が難しい(北区、都島区、福島区、西区、港区、天王寺区、浪速区、西淀川区、東成区、生野区、城東区、鶴見区、阿倍野区、住之江区、東住吉区、平野区、西成区)
- ・若年層や男性ボランティアの担い手不足(北区、福島区、西区、港区、天王寺区、浪速区、西淀川区、東成区、生野区、城東区、鶴見区、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区)
- ・栽培知識、技術のレベルアップ(北区、福島区、生野区、住之江区、東住吉区、西成区)
- ・花苗の保管場所(中央区、天王寺区)
- ・花づくり広場へのアクセスが難しい(西淀川区、生野区、住之江区)
- ・自立した運営方法(北区、都島区、福島区、中央区、港区、浪速区、西淀川区、住之江区、西成区)
- ・活動場所を確保できない(中央区)
- ・昨今の猛暑に対するボランティアの負担軽減や花苗の育成不良への対策(西区)
- ・作業スペースの確保に苦慮している(天王寺区)
- ・資材の保管場所(浪速区)

- ・グリーンコーディネーターの高齢化、ボランティア団体の減少(鶴見区)
- ・ボランティア高齢化に伴い、来年度は大幅な人数減少になる見込み。花壇の掘り起こし・肥料入れ・植付け・水やり・出荷時の配達等が出来なくなっており、担当区職員負担が大変大きくなってきている(住之江区)

(4)独自の取り組み(工夫している点など)

- ・平成 26 年度から、「北区種花の会」と「北区バラの会」と北区役所との協働により、区内の市立小学校を卒業する児童全員に、さくら草「プリムラ マラコイデス」の鉢植えをプレゼントする取り組みを実施している。令和7年度は育成状況が芳しくないことから、別の品種で実施する予定(北区)
- ・ボランティアの交流を深めるためにボランティア向けの寄せ植えを年 1 回開催(都島区)
- ・新規ボランティア基礎応用講習会を実施予定。(春まきに向けて)(都島区)
- ・花友リーダー養成(3回)を年1回開催し新規ボランティアの募集と、毎月1回の定例会や勉強会でボランティアの方たちがやりがいを感じる取り組みなど、意見交換ができる場を作っている。(港区)
- ・「天王寺区緑化ボランティア育成講習会」の開催。(天王寺区)
- ・2～3年に1度多年草を出荷することで、生育不良時も花壇の緑を絶やさないと、植替え作業の負担軽減を図っている。(浪速区)
- ・寄せ植え講習会(城東区)
- ・城東区内にある緑化ボランティア3団体に対し種花事業とは別で、緑化支援として土や種などの資材を支援しており質問1で回答した予算に含んでいる(城東区)
- ・ボランティア向けスキルアップ講習会実施(住之江区)
- ・小中学校の卒業式・入学式に合わせてボランティア講習会で作成した、ハンキングバスケットを学校に設置し地域と小中学校との連携強化を実施(住之江区)
- ・ボランティアの高齢に伴い、耕うん機や攪拌機の導入(住之江区)
- ・春と秋の花苗配布の際に、小学校、幼稚園・保育園にて植付け教室を行っている(住吉区)
- ・区民まつりで花苗を配布し啓発している(住吉区)
- ・迎春用花飾りを区役所玄関に年末年始展示(東住吉区)
- ・長居公園にて落ち葉収集、広場で堆肥化し活用(東住吉区)
- ・区役所からの推薦により、運営団体「クライナルテン東住吉」が令和7年第 36 回「みどりの愛護」功労者として国土交通大臣表彰(東住吉区)
- ・平野区内の幼稚園・保育園との種まき体験、寄せ植え講習会の実施(平野区)
- ・未来の緑化リーダーを育成するという趣旨で、ミニ花づくり広場にもなっているまつば小学校の児童(2年生、5年生)を対象としたジュニア緑化リーダー講習会を開催した(西成区)
- ・フラワーサポート講習会は、区民向けに GC と公園事務所が講師となり、①西成区の緑化推進事業の紹介、②植物の楽しみ方、③土、肥料、水やりの基本、④植物のふやし方をテーマに講習会を実施しているものである。本講習を受講し、緑化活動や植物に興味を持ってくださった方がボランティアに新規加入いただくことを狙いとしているが、現役ボランティアの中でも経験の浅い方が知識の習得を目的に参加いただくこともあり、新規ボランティア向け研修の役割を一部果たしていると考え(西成区)

(5)ほかの区に確認したい事項(聞きたい)事項

- ・新規ボランティアの募集方法(北区)
- ・資材や種の取扱業者は少なく、毎回同じ業者に見積もり依頼をしているので、他区の契約業者や見積もりが可能な業者を知りたい(西区)
- ・種花物品購入時の契約、入札参加してくれる業者を知りたい(住之江区)
- ・ボランティアに自立してもらう方法(住之江区)
- ・男性や若いボランティアの募集方法(住之江区)
- ・ボランティアの高齢化に伴う作業軽減対策(住之江区)
- ・現役世代ボランティアの取り込みと、定着方法(東住吉区)
- ・若い世代に継続的に緑化活動にかかわってもらえるような取り組みの有無(西成区)

(6)種花事業以外で行っている花と緑に関する独自の取組

- ・園芸教室・広場開放デー(都島区)
- ・令和7年度より、此花区の花であるチューリップの球根を購入し、イベント参加者や公園愛護会などに配布(此花区)
- ・区役所屋上でチューリップを育て、春の開花を予定(此花区)
- ・さらに、チューリップの写真を撮影し、区公式 Instagram にてハッシュタグ投稿キャンペーンを実施する予定(此花区)
- ・八幡屋公園八角花壇の植え付けと管理(港区)
- ・西淀川区内保育施設(17箇所)の園児対象に花苗植栽実習(西淀川区)
- ・区民対象の園芸セミナー(年3回)(西淀川区)
- ・地域の団体や企業と共同で緑陰道路内の花壇を維持管理(西淀川区)
- ・区内小中学校の卒業生を対象に花づくり広場で育てた花苗を贈る取り組み(西淀川区)
- ・緑化ボランティアによる区役所庁舎前花壇の整備(東成区)
- ・「寄せ植え講習会」(生野区)
- ・12月にボランティア団体が主体となって100人規模の講習会(生野区)
- ・小学校における花菖蒲の栽培(区の花を通じた郷土愛の醸成)(旭区)
- ・フラワーサークル講習会(緑化推進を担う人材の育成、隔年実施、年5回開催)(旭区)
- ・フラワースポット(区役所前花壇)植栽の取組(GCの活動の場を提供、緑化推進を担う人材の育成、年2回実施)(旭区)
- ・他課ではあるが、種を区内の個人に配付し、各家で花を育てる取組を行っている。(鶴見区)
- ・野菜(なにわ伝統野菜を含む)を種から生育(東住吉区)
- ・収穫野菜を子供食堂、地域食事サービスなどへ提供(東住吉区)
- ・近隣の園児/家族による芋・大根ほり体験を開催(東住之江区)
- ・市民向け、やさいづくり体験塾(春秋2コース)を開講(東住吉区)
- ・区の花わたの普及啓発(平野区)
- ・なにわ筋・津守阿倍野線アドプト花壇維持管理、ヒートアイランド対策を統合し、緑化推進事業としての区内の緑化・美化・イメージアップ推進事業として展開している(西成区)

(7)種花事業をおこなっていない区で、花と緑に関する独自の取組みも実施していない場合、緑化普及啓発事業を実施する必要性がないと考える理由(区役所としての方針・考え方等)

- ・高齢化により担い手がいないから(東淀川区)